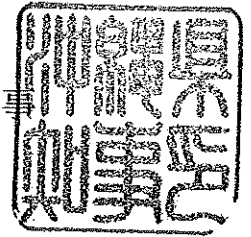


新規事業採択時評価に係る 県知事意見

土道第 606 号
平成22年 8月13日

国土交通省道路局長 殿

沖 縄 県 知 事



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

貴職におかれましては、平素より沖縄県の振興につきまして、格別なるご高配を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、平成22年8月10日付け国道分評第1号で意見照会のありましたみだしのことについて、直轄事業負担金の負担者として、那覇空港自動車道小禄道路の予算化に同意いたします。

沖縄県の高規格道路網は、本土における鉄道網と同様な機能も併せ持っており、那覇空港自動車道は、沖縄自動車道、沖縄西海岸道路と一体となって、車社会である本県の振興発展に極めて重要な役割を担っております。

小禄道路は、既に供用した南風原道路や暫定供用した豊見城東道路とあわせ、那覇空港に接続し、道路交通ネットワークの要所となる道路で、那覇空港への高速性、定時性の確保、都市部の交通混雑の緩和、更には、観光振興並びに産業振興に寄与する道路であります。

また、沖縄西海岸道路那覇西道路、豊見城道路及び糸満道路が平成23年度までに全線供用（一部暫定）を予定しており、当該区間が高規格幹線道路並びに那覇都市圏の環状道路のミッシングリンクとなるため、小禄道路の事業着手は一刻の猶予も許されない喫緊の課題であります。

このようなことから、那覇空港等交通拠点や主要拠点へのアクセス性を向上し、産業振興や人、物の交流の活発化、地域活性化を図るため、高規格幹線道路・那覇空港自動車道小禄道路の整備促進が必要であり、平成23年度において、新規事業化を行い早期の完成供用を図られますよう、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。



22高道路第327号
平成22年8月12日

国土交通省道路局長 様



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

平素は、本県の道路行政の推進につきまして、格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年8月10日付け国道分評第1号で照会のありましたうえのことにつきまして、下記のとおり回答いたします。

記

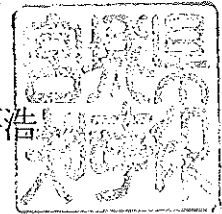
- 1 高知東部自動車道 南国安芸道路（芸西西～安芸西）は、四国8の字ネットワークを構成する四国の幹線道路であるとともに、地域住民の生活を支える命の道でもあり、その早期の事業化と完成を県民は熱望しています。
- 2 つきましては、南国安芸道路（芸西西～安芸西）の平成23年度の事業の予算化と高知東部自動車道の早期の完成をお願いいたします。
なお、事業の実施にあたりましては、県としまして沿線自治体との協力のもと、できる限りの協力をいたしますことを申し添えます。

道 第 169 号

平成22年8月13日

国土交通省道路局長 殿

宮城県知事 村井嘉浩



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について（回答）

本県土木行政につきましては、日ごろ格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
平成22年8月10日付け国道分評第1号で照会のあったこのことについては、
下記のとおりです。

記

新規事業採択時評価に係る「三陸縦貫自動車道 本吉気仙沼道路（Ⅱ期）」事業の
予算化については同意いたします。

なお、本事業は、気仙沼・本吉地域の高規格幹線道路網のミッシングリンクの解
消を図るとともに宮城県沖地震発生時における緊急輸送道路の確保や救急医療機関
へのアクセス向上等のために、必要不可欠な事業であると認識しておりますので、
早期の事業完成に向けて特段の御配慮をお願いいたします。

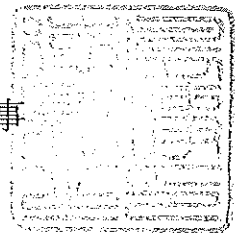
連絡先：宮城県土木部道路課 企画調査班 菅野 電話022-211-3162 FAX022-211-3198
--

高第98号

平成22年8月16日

国土交通省道路局長 殿

徳島県知事



道路事業の新規事業採択時評価に係る意見照会について

(平成22.8.10国道分評第1号に対する回答)

日頃から本県発展の基盤となる社会資本整備の推進につきまして、多大なご尽力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、先に照会がありましたこのことについての意見は別添のとおりです。

意見

桑野道路を含む県南の高速道路ネットワークは、「四国8の字ネットワーク」の一部を構成し、県民の安全安心を支える「命の道」として、南海地震に伴う津波により寸断される現道や孤立化集落に対する緊急輸送道路の確保や、重篤救急患者の救急医療施設への搬送時間を大幅に短縮する役割をになう、不可欠な道路であると考えております。

また、「近畿の台所」として、県南部の豊かな農水産物を都市部の市場へ速やかに安定に供給することが可能となり、都市部の消費者には「品質の安定・価格の引き下げ」、地域の生産者には「消費地・生産地の拡大」などが期待されます。

さらには、美しい自然を活かした県南部の観光振興として、観光交流を拡大し、地域の活性化につながるものと考えています。

このように、桑野道路と県南の高速道路ネットワークは、本県発展のため、早期に整備をしなければならない道路であると考えておりますので、まずは、桑野道路を、是非とも平成23年度新規事業として予算化し、その整備の促進をお願いいたします。